

早期に小中学校給食費の完全無償化を求める請願

紹介議員



松本 浩一

卯月 武彦

角田 妙子

大野 以子

藤野 瑋

件名

早期に小中学校給食費の完全無償化を求める請願

要旨

今年4月より国の制度として公立小学校の給食費が負担軽減され、春日部市では基準額(5,200円)を超える部分は市が負担しています。中学校給食費については、4月から10月を市が負担して無償になっています。中学校給食費の残り11月から来年3月についても、市独自に無償にすることを求めるとともに、来年度以降も小中学校給食費の完全無償化を求めます。

理由

物価高騰が続くなか市民の生活は厳しさを増しています。こうした中、学校給食費は年間5万～6万円と保護者が学校に収めるお金の中でも高く、子育て世帯の家計を大きく圧迫しています。市民からも繰り返し学校給食費の無償化を求める請願が出され、春日部市議会でも採択されてきました。令和8年3月議会では「小中学校給食費の完全無償化を求める請願」が全会一致で採択されました。

この間、食材費の高騰部分を市が負担し、さらに令和7年4月、5月、12月、令和8年1月に学校給食費の無償化を実施し、今年度は、小学校で1年間、中学校でも半年間無償になりました。県内東部地域でも加須市、久喜市、幸手市など中学校給食費の無償化に踏み切った自治体もあります。

保護者や関係者をはじめ多くの市民が、中学校まで学校給食費の完全無償化を願っています。子どもたちが給食費の心配がなく平等に給食が食べられ、安心して学校に通えるようにするために、春日部市でも小中学校のすべてで給食費の完全無償化を実現するよう求めます。

地方自治法第124条の規定により、上記の通り請願書を提出します。

令和8年8月12日

請願者

代表 春日部市谷原1-12-2

春日部市教職員組合

委員長 城所 真美

春日部市備後西5-8-1

新日本婦人の会春日部支部

支部長 小泉 恵美子

春日部市米島819-11

新日本婦人の会庄和支部

支部長 堀江 美津

春日部市議会議長 小久保 博史 様